

スケジュール

グループ作業の進め方(説明) (5分間)

グループ作業 (約50分間)

休憩 (約10分間)

全体でふりかえり(情報共有) (20分間)

今回グループ作業をモニター会議に盛り込んだ理由

「随時報告書式」が4月から新しくなりました

これまでの随時報告書式

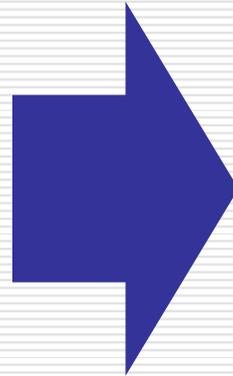
要旨

100字程度

+

本文

800字程度



新・随時報告書式

現状・実態(事実)

300字以内

課題・問題点

300字以内

意見・提言

300字以内

新書式になじんでいただく機会とする

グループ作業の進め方

1. 役割分担を決定

グループリーダー(話し合いの進行役)

書記(最後に提出するシートに書き込む役)

タイムキーパー(時間管理役)

2. ふせんを全員に配布

3. 話し合い(約50分間)

全体の時間管理はこちらでします

4. 「随時報告書式」への記入

ふせんを使った話し合い

書く

～思いついたら迷わずに～

誰かの意見を聞いて、
思いついたら、書いてみる



(5分程度)

まとめる

新しい随時報告書式に
書き込む (15分程度)

整理する

仲間を作る

- ・ひとりが内容を読み上げながら場に出す
- ・仲間と思われるカードを各自が読み上げながら場に出しグループ化する
- ※他人の意見を否定したり、批判しない
- ※無理に仲間にしようとするしない

並べ替えてみる

グループにタイトルをつける

(30分程度)

ふせんの使い方

料理の
できない
母親が
増えた。

- できれば太目のペンで
- 簡潔に見出しをつけるように
- でもできるだけ具体的に

母親

× 意味不明

意外に失敗します
のいが裏
のいが上

・消費者に危害を及ぼす。
・学校教育で「食の安全」を
とらえ直す。
・事業者がもっといかに
品質向上に努める。

○ 1枚に1つの事柄

× 細いペンだとみんなから見えない

放射性物質について消費者の不安を解消するにはどうしたらいいか？